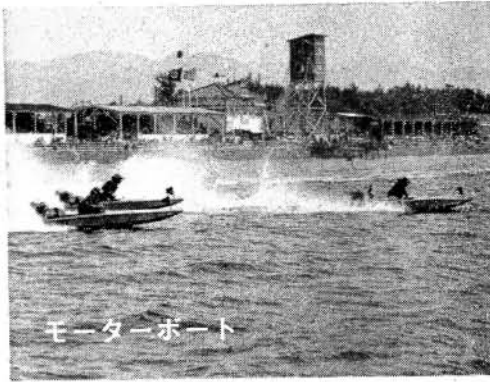


大村市政だより

業務状況等説明書 特別号

この特別号は、市が経営しているボート事業、水道事業、病院事業の状況を説明するものです。

■昭和39年4月22日第三種郵便物認可 ■毎月3回1日、10日、20日発行 ■定価1部5円
■発行所 大村市役所 ■編集人 総務課長 森 辰男 ■印刷所 合同印刷所



〔市営企業〕

業務状況等説明書

大村市告示 才 127号

地方公営企業法第40条第1項並びに大村市営企業の業務状況を説明する書類の作成に関する条例第2条及び第3条の定めるところにより、昭和41年度前期分の大村市営企業業務の動向及び財政事情を次のとおり公表する。

昭和41年12月1日

大村市長 大村純毅

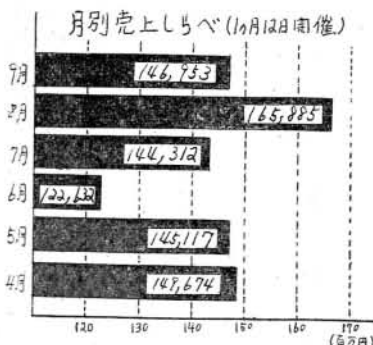
他会計への繰出金
六千八百二十五万円
売上は前年より五十六・三%増

(別表1) 建設改良工事 (単位千円)

工 事 名	金 額
投票所増築工事	3,290
レースコース防波堤工事	25,877
市道片町大村神社線 道路防塵処理	1,190

益金使用しらべ

110,870(千円) (前期益金)	65,000(千円) (一般会計) 繰出金
	3,250(千円) (市立病院事業) 会計繰出金
42,620(千円) (留保金)	



(別表2) 経理の状況 (昭和41年9月30日現在) (単位千円)

区 分	予 算 額				予 算 執行額
	当 初 予 算額	補 正 予 算額	予 算 外 額	費 用 額	
収益的収入					
第一款 モーターボート競走事業	1,260,161	345,600	0	0	1,605,761
第一項 営業収益	1,258,439	345,600	0	0	1,604,039
第二項 営業外収益	1,722	0	0	0	1,722
合 計	1,260,161	345,600	0	0	1,605,761
961,448					
収益的支出					
第一款 モーターボート競走事業	1,175,649	300,500	0	0	1,476,149
第一項 営業費用	1,172,579	300,531	0	0	1,473,116
第二項 営業外費用	1,570	769	0	0	2,339
第三項 予備費	1,500	△ 800	0	△ 6	694
合 計	1,175,649	300,500	0	0	1,476,149
850,578					
差引当年度利益剰余金	84,512	45,100	0	0	129,612
110,870					
資本的収入					
第一款 資本的収入	17,179	62,100	0	0	79,279
第一項 企業債	17,000	62,000	0	0	79,000
第二項 固定資産売却	179	100	0	0	279
合 計	17,179	62,100	0	0	79,279
52					
資本的支出					
第一款 資本的支出	110,146	118,241	0	0	228,387
第一項 建設改良費	29,696	65,241	0	0	94,937
第二項 貸付金	80,250	53,000	0	0	133,250
第三項 予備費	200	0	0	0	200
合 計	110,146	118,241	0	0	228,387
84,621					

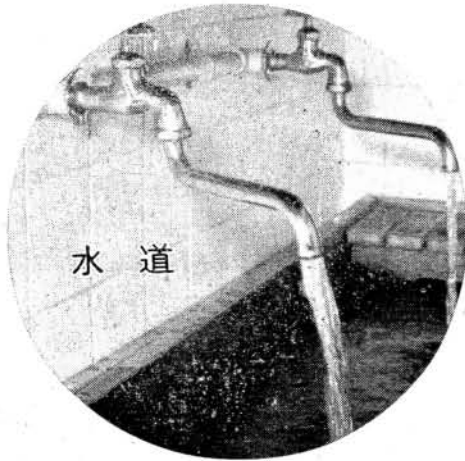
企業債の借入はありません。

※ 差引当年度前期見込利益剰余金 110,870千円のうち、65,000千円は一般会計へ、3,250千円は市立病院事業会計へ繰出金。

※ 有形固定資産減価償却費 1,169千円は収益的支出として計上されていません。

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 149,108千円は過年度損益勘定留保資金 7,909千円、繰越利益剰余金処分額 13,843千円及び当年度利益剰余金処分額 121,829千円で補填するものとする。

○ (ウツタリ) (ウツタリ) ○

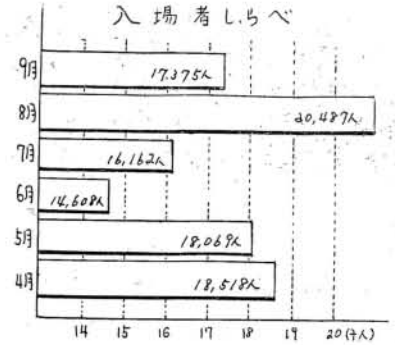


豊富な水の給水に努力

給水戸数は七千四百九十八戸

(1) 事業の概況
水道事業は、市民の健康な日常生活に役立ち、公衆衛生の向上、火災から守るなどの基礎的な事業で、ますますその重要性を加へてきています。そこでこの重要な使命をうけて清浄な水を豊富に給水できるように原水の確保と施設の充実に努力しています。

引続く物価の上昇などで非常に苦しい経営ですが、企業の効率的な運営と経費の節減でご満足のいくようなサービスをこないたと考へています。現在の市内給水区域内の給水戸数は四



(1) 事業の概況
モーターボート競走事業は、海思想の普及と舟券売上げの利益金で地方財政をより豊かにする目的で行なわれています。
大村市のモーターボート競走事業もこの目的を達成するため年ごとに実績を上げ、売上額では前年に引続き順調に上昇しました。すなわち、昭和四十一年九月末には、一日平均売上では一千二百十三万四千円となり、昨年同期の一日平均売上げ七百

七十六万五千円に比べ五十六、三パーセントも上まわる成績を示しています。
永い間の懸案であったレースコース防波堤工事も昨年度から着工し、すでに第一期工事分西側二百七十メートルは完成しひきつづき第二期工事分西側三百九十メートルも着工する予定です。また国道から競艇場までの道路の簡易舗装、勝舟投票所の拡張、艇庫内の舗装場内施設の充実など入場者のサービス向上に努め誰

にも楽しく、親しまれるモーターボート事業にしたいと努力しています
(2) 経理の状況
前期の経理は、別表(1)(2)のとおりで、一般会計への繰出金は六千五百万円、市立病院事業会計に三百二十五万円、合計六千八百二十五万円を他会計へ繰出しています。
(3) 企業債及び一時借入金
企業債の借入金及び一時借入金はあります。

(別表1) 経理の状況 (昭和41年9月30日現在)(単位千円)

区	分	予 算 額				目 合計	予 算 執行額
		当 初 予 算額	追 加 増 減額	予 備 充 用額	費 用 額		
収益的収入	第一款 水道事業収益	66.011	0	0	0	66.011	34.595
	第一項 営業収益	56.117	0	0	0	56.117	28.250
	第二項 営業外収益	9.894	0	0	0	9.894	6.345
	合 計	66.011	0	0	0	66.011	34.595
収益的支出	第一款 水道事業費用	66.011	0	0	0	66.011	23.975
	第一項 営業費用	57.083	0	86	0	57.169	20.667
	第二項 営業外費用	6.928	0	0	0	6.928	3.308
	第三項 予備費	2.000	0	△86	0	1.914	0
合 計	66.011	0	0	0	66.011	23.975	
資本的収入	第一款 資本的収入	4.002	0	0	0	4.002	0
	第一項 固定資産売却	1	0	0	0	1	0
	第二項 寄附金	1	0	0	0	1	0
	第三項 償還金	4.000	0	0	0	4.000	0
合 計	4.002	0	0	0	4.002	0	
資本的支出	第一款 資本的支出	13.093	0	0	0	13.093	6.040
	第一項 建設費	8.185	0	0	0	8.185	3.765
	第二項 企業債償還	4.208	0	0	0	4.208	2.079
	第三項 償還金	200	0	0	0	200	196
	第四項 予備費	500	0	0	0	500	0
合 計	13.093	0	0	0	13.093	6.040	

配水量表

区分	配水量	一日平均配水量
	m ³	m ³
4月	192,749	6,426
5月	201,696	6,506
6月	210,747	7,025
7月	245,225	7,910
8月	269,198	8,684
9月	233,567	7,786
計	1,353,182	7,390

十一年九月末日現在で七千四百九十八戸となり、三月末日に比べ、二百四十一戸の増加で、その普及率は六十二、一パーセントとなっております。

(2) 経理の状況
昭和四十一年度上半期における水道事業の経理の状況は、別表(1)のとおりです。

(3) 企業債及び一時借入金
の現在高
昭和四十一年九月末日の企業債及び一時借入金の現在高は別表(2)、(3)のとおりです。

水道事業財政調整資金として借入れの一時的借入金については、入金については、一泊ト競走事業会計からの一時借入れ、並びに郵政省からの簡易生命保険積立金短期資金の借入れ等、低利資金によって経費の節減をはかり事業の運営を行なっています。

(別表2) 企業債明細書 (昭和41年9月30日現在) (単位千円)

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還高	発行価額	利率	償還期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	23, 6. 30	700	36	663	37	700	7分	42, 3. 31	大蔵省資金運用部
"	23, 3. 31	10,000	566	8,189	1,811	10,000	6分5厘	43, 3. 31	"
"	36, 10. 30	20,000	231	1,832	18,168	20,000	6分5厘	61, 2. 1	"
"	37, 5. 31	62,000	670	4,271	57,729	62,000	6分5厘	62, 2. 1	"
"	37, 5. 31	15,000	577	2,885	12,115	15,000	7分4厘	52, 3. 20	公営企業金融公庫
合計		107,700	2,080	17,840	89,860	107,700			

(別表3) 一時借入金明細書 (昭和41年9月30日現在) (単位千円)

前年末残高	本年度中における借入残高最高額	昭和41年9月末残高	備考
13,000	13,500	13,000	借入先 郵政省 5,000,000円 利率 日歩1銭8厘 大村モーターボート競走事業会計 8,000,000円 日歩7厘

給水関係工事

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
新設工事	14	9	7	8	17	9	64
増設変更工事	0	0	1	0	1	0	2
修繕工事	42	55	84	53	44	53	331
漏水工事	160	186	238	204	281	228	1,297
計	216	250	330	265	343	290	1,694

建設改良工事 (単位千円)

工事名	工事費	着工年月日	竣工年月日
8号ポンプ所~水主町配水管布設工事	970	41.4	41.4.15
水道部庁舎増改築工事	405	41.4.15	41.5.15
郡川線導水管布設工事	450	41.6.20	41.7.20
8号ポンプ所水中ポンプ取替工事	390	41.6.1	41.6.1
計	2,215		

給水工事指定業者施工分工事

業者名	新設工事	増設変更工事	備考
大村給水設備工業	34件	83件	その他 3件
協和冷熱有限公司	49件	45件	その他 6件
大博給水工業所	34件	79件	その他 2件
誠和工業 K K	27件	62件	その他 1件
指定外業者	2件		中野管工、旭水利各 1件

医療サービスの向上に努力

入院患者数は九・二%の増

(1) 事業の概況



市立病院事業は、市民医療サービスセンターとして、常に診療の充実と医療施設の整備に努力しています。また、経営を合理化し、自治体病院として市民の福祉の増進に役立つため、患者サービスをモットーとして、病室や待合室などを美しくきれいに整備し、病院内の案内標識なども作って患者が便利に病院を利用できるように心掛けています。今後もいまままで以上に計画的に病院事業を運営し患者サービスに努めたいと考えます。

調剤数(本院) (単位件)

月別	41年度	40年度	比較
4	11,779	10,801	978
5	12,075	10,318	1,757
6	12,691	10,937	1,754
7	12,792	11,527	1,220
8	12,724	11,760	964
9	12,066	11,087	979
計	74,127	66,475	7,652
一日平均	448	404	44

(3) 企業債及び一時借入金の現在高
昭和四十一年度九月末の企業債及び一時借入金の状況は別表(2)(3)のとおりです。

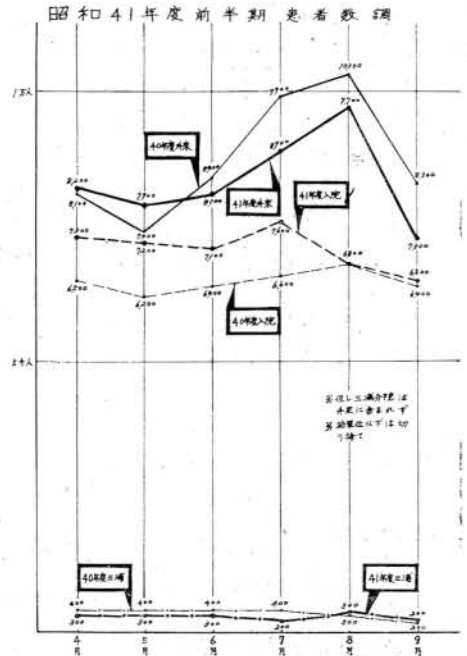
この運営資金として一時借入金の借換えによって資金繰りを行なっている実情です。

昭和四十一年四月から九月までの患者数は別表のとおりですが、前年の同じ時期に比べ、入院患者では約九、二パーセントの増加、外来患者では約四、二パーセントの減少となっております。

(2) 経理の状況

(別表1) 経理の状況 (昭和41年9月30日現在)(単位千円)

区分	予算額		予算執行額
	当初予算額	予備費充当額	
収益的収入	203,293	0	127,323
才1款 病院事業収益	201,838	0	125,174
才1項 医業収益	1,455	0	2,149
才2項 医業外収益	203,293	0	203,293
合 計	203,293	0	127,323
収益的支出	203,293	0	101,243
才1款 病院事業費用	196,919	0	98,779
第1項 医業費用	6,137	0	2,164
第2項 医業外費用	237	0	0
第3項 予備費	203,293	0	203,293
合 計	203,293	0	101,243
資本的収入	3,352	0	3,295
第1款 資本的収入の補	3,250	0	3,250
第1項 他会計からの入金	100	0	45
第2項 固定資産売却代金	1	0	0
第3項 国庫補助金	1	0	0
第4項 他会計からの長期借入	3,352	0	3,295
合 計	3,352	0	3,295
資本的支出	10,814	0	5,677
第1款 資本的支出の補	6,981	0	3,792
第1項 建設改良費	3,832	0	1,885
第2項 企業債償還金	1	0	1
第3項 他会計からの借入金	10,814	0	10,814
合 計	10,814	0	5,677



(別表2) 企業債明細書 (昭和41年9月30日現在) (単位千円)

起債目的	借入先	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期
				当年度償還高	償還高累計			
病院建設費	郵政省	30. 5. 24	22,000	862	10,448	11,557	6分5厘	47. 3. 31
"	"	31. 3. 31	1,200	73	968	232	6分5厘	43. 3. 31
"	"	31. 4. 27	7,400	443	5,971	1,429	6分5厘	43. 3. 31
"	大蔵省	31. 7. 30	10,000	351	4,250	5,750	6分5厘	48. 3. 31
看護婦寄宿舎建設費	郵政省	32. 3. 30	2,000	75	1,005	995	6分3厘	47. 3. 31
医師住宅建設費	大蔵省	33. 3. 31	5,000	76	918	4,082	6分5厘	57. 2. 1
合 計			47,600	1,885	23,555	24,045		

(別表3) 一時借入金明細書 (昭和41年9月30日現在) (単位千円)

借入目的	借入先	借入年月日	金額	利率	返済期日
運営資金	郵政省	41. 7. 4	25,000	日歩1銭8厘	41. 10. 3
"	大蔵省	41. 9. 5	25,000	"	41. 12. 3
合 計			50,000		